

2025年度

事業計画書

自 2025年 5月 1日
至 2026年 4月 30日

公益財団法人IchigoJam財団

事業方針

当財団は、次の目的を達成するために、昨年度の準備期間を経て、今年度より事業を開始する。

「子供たちにプログラミングの学習機会を提供する事業を行い、デジタルリテラシーの向上に寄与することを目的とする。さらに、未来の社会において必要とされる創造力や問題解決能力の育成を支援し、情報技術を通じた地域社会の発展に寄与することを目指す。」

今年度は、本目的にそった次の事業を開始する。

- こどもプログラミング奨学金の給付

事業計画

こどもプログラミング奨学金の給付

当法人の目的にある「子供たちにプログラミングの学習機会を提供する事業」として、小中学生を対象としたプログラミング学習を支援するための「こどもプログラミング奨学金の給付」事業を開始する。

本事業は、小中学生の夏休み・秋休み・冬休み前半の取組を支援する事業として、次のようなスケジュールで進める。

- 5月 Web ページ公開
- 6月 応募受付
- 7月 審査会・支給手続き
- 12月 報告書受取
- 1月 理事会による報告書の確認

実施概要は次の通りとし、業務委託先の事務局にて受付等の事務業務を行う。

- 対象:小学生、中学生（福井県内在住、もしくは福井県内の学校に在学）
- 募集人数:初年度30名
- 支給額 :一律5万円
- 支給条件:支給時の受領連絡と奨学金利用後レポートを所定の期日までに提出
レポート内容の公開(名前や発明は非公開)と、支給後の状況確認連絡への同意
- 応募方法:メール、LINE、郵送での事務局への書類送付
- 応募書類:次の3点を、学校名等の応募者本人の情報とともに記載
 - 「やりたいこと、なぜやりたいか、奨学金の使い道。その他自由」
- 応募条件:本人または本人の同意がある申込みであることの確認
 - 応募書類の公開(個人情報を除く)と、応募本人確認を行う事がある事への同意
 - 一人一応募(重複応募が合った場合は、最新を有効とする)
 - ※複数年の応募についても制限なし(毎年のステップアップを期待して審査)
- 助成方法:本人名義の銀行口座への振り込み(本人同意で、保護者名義口座も可)
- 審査方法:書類審査(応募者名・所属をふせて実施)
- 審査員 :当財団理事4名(プログラミングを行う事が出来る者、または教えることができる者で構成する)